

事業番号	09 04 26	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	乳用牛群検定普及定着化事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	S50 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	<p>○牛群検定を実施して乳量、乳質等に関するデータを活用した飼養管理を行い、乳量乳質の向上を図る酪農家を増やす。</p> <p>○種付け適期を把握した繁殖管理により、優秀な牛群づくりを効率的に進める。</p> <p>○牛群検定を実施している酪農家等に対して、検定成績の活用研修会等を実施して乳牛の能力向上を図る。</p>	
現状（予算編成時）	<p>○乳用牛群検定実施農家は102戸で、酪農家の28%程度となっている。頭数は約4,300頭で全頭数の35%であり、都府県平均の45%よりやや低い。</p> <p>○一方、飼料価格の高騰などから酪農家の生産性を高める努力がさらに必要で、その取組には牛群検定が欠かせない。</p> <p>○検定データは複雑多岐にわたるため成績データを活かしかけていない場合が多い。</p>	

県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>家畜改良増殖法により、国、県が積極的に取り組むこととされており、専門的技術を持った職員が情報分析等を実施して指導に当る必要がある。 ・家畜改良増殖法</p>
----------	---	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	<p>○ 乳用牛群検定農家への情報提供と巡回指導の開催 延べ60戸以上(設定理由:実績を基に最低限クリアしたい件数とした)</p> <p>○ 牛群検定情報の活用研修会の開催 年5回以上実施(設定理由:年計画で研修会等を盛り込める会議数を基にした)</p> <p>○ 乳用牛群検定の普及拡大 プラス3戸(設定理由:最近の実績が増加してきているため、今後も拡大できると見込んだ)</p>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28	
			(当初)	(決算)	(当初)
牛群検定情報の分析加工と情報提供	直接	牛群検定普及定着のため、分析結果のわかりやすい加工と情報提供や牛検活用研修会を実施	439	355	436
		合計	439	355	436

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
		当初予算	439	439	436				目標	成果		達成状況
		補正予算				技術改善巡回指導	延べ91戸	延べ74戸	延べ60戸	延べ60戸	達成	-
		合計(A)	439	439	436	活用研修会の開催	年6回	年5回	年5回	年5回	達成	-
	Aの財源	一般財源	439	439	436	牛群検定農家の拡大	新規加入1戸	新規加入2戸	新規加入3戸	新規加入1戸	未達成	-
		県債				乳牛1頭当たり生乳量	-	8,848kg	-	8,753kg	-	8,941kg
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	決算額(B)	410	355									
概算人件費	職員数(人)	0.35	0.35	0.35								
	概算人件費(C)	2,897	2,770	2,770								
概算事業費(B(A)+C)	3,307	3,125	3,206									

目標に対する成果の状況	<p>乳質及び飼養管理の改善につながる分析データを加工して農家にフィードバック(巡回指導)するなど、研修会等を通じて牛群検定の必要性を訴えたが、データ活用の有効性とともに関定に係る農家の経費負担等も含めた加入に理解が十分には得られず、農家1戸に留まった。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>牛群検定活用研修会や個別指導等で牛群データの有効性をPRして、引き続き未加入農家への普及を図る。</p>
--------------------	--